

## 臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] A Variety of Myelin Oligodendrocyte Glycoprotein Antibody Positive Central Nervous System Disorders (MOG 抗体陽性中枢神経疾患の多様性)

[研究責任者] 神経内科部長 入岡隆 (主研究者・発表者 大谷 泰)

[研究の概要] 多発性硬化症など、免疫機能の異常・自己免疫性の原因で、脳や脊髄など様々な中枢神経系障害が起こりうる。そのような中で近年、一部の患者さんの血液あるいは脳脊髄液中に MOG 抗体と呼ばれる病因と関連しうる物質が検出されることがわかってきた。横須賀共済病院で診療した、MOG 抗体陽性中枢神経疾患の患者さん 6 人のカルテを振り返り、その病気の臨床的特徴や適切な治療法を見いだすことが目的である。

[研究の方法]

### ●対象となる患者さん

2013 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの期間で、横須賀共済病院神経内科の外来あるいは入院で診療を受けた MOG 抗体陽性中枢神経疾患の患者さん 6 人

### ●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

患者の年齢・性別、神経症状・神経障害部位の種類と出現経過、脳脊髄液検査の諸項目、MRI 画像、治療の内容とその結果・予後。

患者血清および脳脊髄液中の MOG 抗体の有無など。

\*カルテ番号、生年月日、氏名・イニシャルなど個人特定に至りうる情報は用いません。

試料・検体：

MOG 抗体の測定に際しては、すべての患者さんあるいはそのご家族の方に、文書を用いて検査について説明し、検査を受けることにご同意を得ています。

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2019年5月25日まで

[研究の発表]

● 第60回日本神経学会学術大会にて。ポスター発表。

2019年5月22日から2019年5月25日（大阪国際会議場）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

神経内科 部長（研究責任者）入岡 隆

\*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。  
あらかじめご了承ください。

以上